

議会だより

2017年4月発行

梶原正憲

☎ 44-4719

☎ 090-5389-9936

夢・希望・情熱・勇気をもって飛躍ステップへ!



第30回 鹿屋東中学校



第34回 寿北小学校



エンゼル保育園 卒業式参列

新しい門出を祝う春が到来するとともに、桜や草花が元気に芽吹き、清々しい季節となりました。皆様には、ご健勝のこととお慶び申し上げます。

私も、保育園や小中学校の卒業・入学式並びに町内会・各種団体の総会に出席するなど充実した日々を過ごしております。

さて、鹿屋市議会3月定例会は2月23日から3月22日までの28日間の会期で開催されました。

中西市長は、議会初日に鹿屋・大隅地域にとって、今後5年から10年が非常に重要な時期であり、将来に希望をもって安心して暮らせる「豊かさとぬくもりを実感できる、市民が主役の明るい未来づくり」に取り組む、施政方針及び予算編成要旨を表明すると同時に、予算議案14件、条例議案16件、その他議案4件、報告8件、諮問2件、陳情3件が提出され慎重審議されました。

一般質問に代表（5会派）、個人（9人）が登壇し、多岐にわたり当局見解を質しました。

私共の政経クラブは、情報通信技術（ICT）の推進、農業振興、全国和牛能力共進会対策、認知症対策、教育行政の5件名、24項目にわたり代表質問を行いました。（2ページを参照ください）

又、29年度から一部の小学校で先行して実施される、鹿屋市学校フッ化物洗口事業の導入（週1回、1分程度ぶくぶくうがいを行うことから出歯の予防効果が高くなる）について、市民の方から「フッ素ナトリウムを溶かした水で、うがいをするもので誤飲などによる急性中毒や管理体制が心配である」旨の相談を受けましたが、国のガイドラインや教育委員会・歯科医師会の説明によりますと必要性や使用薬剤の安全管理の面や教職員・保護者への丁寧な説明、また、教育委員会の責任で実施すること等に理解でき、問題点は見受けられないと思料しました。

さらに、私がライフワークとしている「寿大通り線の整備」については、幅員の見直しなどを検討し、都市計画の変更手続きを行い整備推進が図れると共に、総合雨水排水対策として「笠野原台地雨水排水対策基本計画」が策定されます。

そして、教室不足や学習環境の整備として寿北小、笠野原小、鹿屋東中、吾平中、串良中の建設・改修が取り組みされるなど、具体的施策・予算配分に対して、私は評価をしました。

又、この時期は、企業・行政において定年退職・職場異動があります。

健康に留意されると共に有意義な日々を過ごしていただきますようにご祈念申し上げます。

代表質問項目

鹿屋市も少子高齢化、人口減少の中、鹿屋市総合計画推進と「まち・しごと・ひと」創生総合戦略を策定し、子育て支援、医療、福祉の充実、並びに農業農村戦略ビジョン、鹿屋市短期経済観測調査による、産業の活性化や雇用促進などの施策に整合性を図り、力強く取り組みされている状況を認識しています。

私共、政経クラブは、昨年11月1日に平成29年度予算編成にあたり、地域コミュニティの活性化・総合雨水排水対策の推進・学校施設の整備など44項目を取り組んでほしいと申し入れました。

今議会の初日に、豊かさを実感できる「市民が主役の明るい未来」の実現に向けての施政方針に、寿大通り線の整備促進や台風16号災害復旧対策など、多くの施策事業が盛り込まれており、これらを評価するとともに、今後も共通理解の元に、事業を推進する立場で、協力して参りたいと思っています。

市民相談や先進地視察なども踏まえて、代表質問を行いました。



代表質問登壇▶

1 情報通信技術の推進について

- (1) 本市のブロードバンドの整備について示されたい。
- (2) 本市のクラウド導入の考え方について示されたい。
- (3) 本市のWi-Fiの設置状況と今後の整備計画を示されたい。

2 農業政策について

- (1) 今後の農業政策も大きな転換期を迎えることから、10年先を見据えた施策を示されたい。
- (2) 市町村別農業生産額が公表され、全国11位「388億円」で高い位置にあるが市長はどのように評価されているか。
- (3) 農業技術、農産物の提案力及び企画力が求められているが、人材育成の観点から職員の派遣状況を示されたい。
- (4) 肉用子牛生産農家への基金貸し付けが60万円を上限に定められているが、算定根拠を示されたい。
- (5) 中山間地農業ルネサンス事業（400億円）が創設されたが本市の取り組みを示されたい。

3 全国和牛共進会について

- (1) 日本一の栄冠を奪還するために、行政、JAなど関係団体による指導体制はどのようになっているか。
- (2) 本市の畜産指導員の現場指導体制並びに審査への対応など示されたい。
- (3) 宮城大会に若手肉牛農家を派遣する考えはないか。
- (4) 次回の鹿児島大会の開催地に本市は立候補する考えはないか。

4 認知症対策について

- (1) 認知症初期集中支援事業の取り組み状況を示されたい。
- (2) 認知症地域支援・ケア向上事業の取り組み状況を示されたい。
- (3) 認知症高齢者見守りの取り組み状況を示されたい。
- (4) 認知症高齢者見守りシステム構築の取り組みを行う考えはないか。



第10回 全共 長崎大会風景

5 ICT教育の推進について

- (1) 本市のICTの利活用の目的並びに課題を示されたい。
- (2) 本市のICT利活用の現状を示されたい。
- (3) 教職員の研修会や勉強会の取り組みを示されたい。
- (4) 教育委員会でのICTにかかる事業費を示されたい。

6 教職員による不祥事根絶について

- (1) 教職員における不祥事案の件数と内容を示されたい。
- (2) 今回の不祥事を教育委員会、学校はどのように受け止めているか。
- (3) 子供や保護者に影響が出ないようにするために、どのようなケアを行ったか。
- (4) 今後、教職員による不祥事の根絶に向けた取り組みを示されたい。



電子黒板による授業

所 感

1. 情報通信技術（ICT）の効果的な活用により、都市・地方間の教法格差の是正や児童・生徒の教育振興や企業進出並びに市民の利便性、高齢者対策など社会的課題の解決、さらに行財政改革にもICTの利活用が不可欠である。国・県の助成事業を活用し、具体的にスピード感をもって取り組んでほしい。
2. 農業を持続的に維持・発展させていくために、次世代を担う意欲ある後継者育成・確保や農地保全が必要不可欠であり「かのや農業・農村戦略ビジョン」に基づく事業を積極的に推進してほしい。
3. 全共、宮城大会に向けて、地区推進委員会を設置され、関係者一体となった意気込みが伺えるが、意欲のある担い手グループの派遣、出品牛農家への物心両面の配慮など万全の体制を整えてほしい。
4. 認知症高齢者は増加傾向にあり、サポートワーカーの養成や訪問活動並びに相談窓口など地域住民との連携のもとに、新機種の導入などシステム構築に最善の努力をしてほしい。
5. 市民の教育に寄せる期待に情熱を傾注し、信頼される学校づくりに邁進してほしい。

* 詳細な質問用紙・答弁は紙面の都合上、一部しか掲載できませんので鹿屋市の「ホームページ」や「議会だより」をご覧ください。

平成29年3月定例会 議案一覧及び結果

議案番号	議 案 名	結 果 等
議 案 第 1 号	平成29年度鹿屋市一般会計予算 504億8600万円	原 案 可 決
議 案 第 2 号	平成29年度鹿屋市国民健康保険事業特別会計予算 149億9252万7千円	原 案 可 決
議 案 第 3 号	平成29年度鹿屋市後期高齢者医療特別会計予算 12億5360万3千円	原 案 可 決
議 案 第 4 号	平成29年度鹿屋市介護保険事業特別会計予算 106億4516万3千円	原 案 可 決
議 案 第 5 号	平成29年度鹿屋市公共下水道事業特別会計予算 11億5520万4千円	原 案 可 決
議 案 第 6 号	平成29年度鹿屋市下水道特別会計予算 6484万4千円	原 案 可 決
議 案 第 7 号	平成29年度鹿屋市水道事業会計予算 収益 17億5500万2千円 費用 16億3076万4千円	原 案 可 決
議 案 第 8 号	鹿屋市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について 対象となる子の範囲の拡大	原 案 可 決
議 案 第 9 号	鹿屋市特別職の給与に関する条例の一部改正について 市長等の給料月額を減ずる	原 案 可 決
議 案 第10号	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について 所要の規定の整理	原 案 可 決
議 案 第11号	鹿屋市地方債管理基金条例等の一部改正について 有価証券での運用に関し必要な事項を規定する	原 案 可 決
議 案 第12号	鹿屋市税条例等の一部改正について 消費税率引上げ延期により、所要の規定の整理	原 案 可 決
議 案 第13号	鹿屋市報酬及び費用弁償条例の一部改正について 共通投票所設置に関する所要の規定の整理	原 案 可 決
議 案 第14号	鹿屋市議会議員及び鹿屋市長の選挙における選挙運動用自動車の使用並びに選挙運動用びつ及び選挙運動用ポスターの作成の公営に関する条例の一部改正について 選挙運動の公営に要する経費の限度額を改定	原 案 可 決
議 案 第15号	鹿屋市ひとり親家庭医療費助成に関する条例の一部改正について 所要の規定の整理	原 案 可 決
議 案 第16号	鹿屋市工場等立地促進に関する条例の一部改正について 雇用の確保と所得向上を図るため、所要の規定の整理	原 案 可 決
議 案 第17号	鹿屋市工場立地法の特例措置に関する条例の一部改正について 所要の規定の整理	原 案 可 決
議 案 第18号	鹿屋市工場立地法地域準則条例の一部改正について 所要の規定の整理	原 案 可 決
議 案 第19号	鹿屋市輝北農業研修宿泊滞在施設条例の一部改正について 入居者の資格、家賃等を改定	原 案 可 決
議 案 第20号	鹿屋市高齢者等肉用牛特別導入事業基金条例の一部を改正する等の条例の制定について 所要の規定の整理	原 案 可 決
議 案 第21号	鹿屋市都市公園条例の一部改正について 霧島ヶ丘公園内のバンガローの使用料を定める	原 案 可 決
議 案 第22号	鹿屋市営住宅条例の一部改正について 老朽化した市営住宅の用途を廃止	原 案 可 決
議 案 第23号	鹿屋市輝北簡易水道事業の廃止に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について 関係する条例の整理	原 案 可 決
議 案 第24号	財産(建物)の無償貸与について 高尾小学校の校舎	原 案 可 決
議 案 第25号	和解について 三菱自動車	原 案 可 決
議 案 第26号	市道路線の認定及び変更について 細山田中央線	原 案 可 決
議 案 第27号	平成28年度鹿屋市一般会計補正予算(第8号) 7億1550万7千円	原 案 可 決
議 案 第28号	平成28年度鹿屋市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号) 641万4千円	原 案 可 決
議 案 第29号	平成28年度鹿屋市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号) 874万7千円	原 案 可 決
議 案 第30号	平成28年度鹿屋市介護保険事業特別会計補正予算(第2号) △ 9348万2千円	原 案 可 決
議 案 第31号	平成28年度鹿屋市公共下水道事業特別会計補正予算(第2号) △ 2億12万5千円	原 案 可 決
議 案 第32号	平成28年度鹿屋市水道事業会計補正予算(第1号) 収益 △ 1516万1千円 費用 △ 827万8千円	原 案 可 決
議 案 第33号	平成28年度鹿屋市一般会計補正予算(第9号) 7億8194万7千円	原 案 可 決
議 案 第34号	副市長の選任について 今崎裕一氏(農水省より)	同 意
諮 問 第 1 号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて 味吉成男氏(串良町細山田)	適任と認める
諮 問 第 2 号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて 川田代悦子氏(鹿屋市曾田町)	適任と認める
委員会提出 議 案 第 1 号	鹿屋市議会会議規則の一部改正について 電子表決システムの活用	原 案 可 決

1. 平成28年度鹿屋市一般会計補正予算(第8号) 715,507千円

(主なる事務事業)

- (1) 吾平中学校校舎大規模改築事業 108,169千円
- (2) 笠野原小学校校舎増改築事業 46,655千円
- (3) 道路橋梁河川災害復旧事業 795,694千円
(市道、坂下風呂段線ほか18路線・河川、久木野野川ほか12河川・橋梁重田橋ほか3橋)
- (4) 再編交付金、ふるさと鹿屋応援基金への積立金 718,988千円
- (5) 林道災害復旧事業 114,621千円
- (6) 事業費確定による減額 944,265千円 など



吾平中大規模改築

2. 平成28年度鹿屋市一般会計補正予算(第9号) 781,947千円

(主なる事務事業)

- (1) 台風16号災害復旧事業
市道 2路線 112,551千円 (仮屋鶴ヶ峯線ほか)
橋梁 8橋 669,396千円 (高首橋・平瀬橋ほか)



重田橋復旧

3. 平成29年度鹿屋市一般会計当初予算 504億8,600万円



鹿屋市ふるさと納税の返礼品

戦略1. 雇用と所得につながる産業をおこすまちづくり

(予算額 2,658,079千円) (主なる事務事業)

- (1) 地域6次産業化推進事業(拡充) 18,230千円
- (2) 食の魅力発信事業(拡充) 6,955千円
- (3) がんばる畑応援事業(拡充) 22,386千円
- (4) 全国和牛能力共進会対策(拡充) 8,865千円
- (5) ふるさとPR促進事業(拡充) 639,754千円
- (6) かのや食・農商社推進事業(拡充) 12,682千円
- (7) かのやアグリ起業ファーム事業(拡充) 70,586千円
- (8) 肉用牛導入基金事業(新規) 100,294千円 など

戦略2. 広域連携を積極的に推進するまちづくり

(予算額 434,750千円) (主なる事務事業)

- (1) 大隅広域観光推進プロジェクト事業(継続) 11,581千円
- (2) 観光・物産地域連携推進事業(継続) 22,897千円
- (3) 観光振興イベント事業(拡充) 17,240千円
- (4) 総合交通対策事業(拡充) 104,019千円
- (5) ホームタウンスポーツ推進事業(拡充) 20,154千円
- (6) 観光PR誘客推進事業(拡充) 14,694千円
- (7) 霧島ヶ丘公園活性化プロジェクト事業(拡充) 168,249千円



鹿児島中央駅直行バスの運行
(総合交通対策事業)



輝北キラキラ館の運営
(小さな拠点モデル推進事業)

戦略3. 笑顔あふれる安心・安全なまちづくり

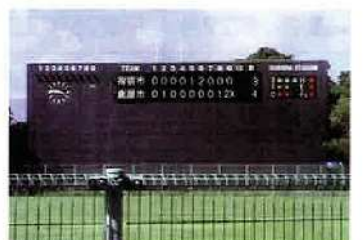
(予算額 1,812,895千円) (主なる事務事業)

- (1) 子育て支援施設整備事業(新規) 206,155千円
- (2) 行って誘って健康づくりポイント事業(新規) 1,225千円
- (3) 新生児聴覚検査事業(新規) 4,094千円
- (4) 介護予防・日常生活支援総合事業(新規) 139,468千円
- (5) 民生児童委員協議会支援事業(拡充) 27,749千円
- (6) 住みよい・住みたいまち美里吾平づくり推進事業(継続) 8,102千円
- (7) 小さな拠点モデル推進事業(継続) 6,816千円
- (8) 串良地域まちづくり推進事業(継続) 3,386千円 など

戦略4. 心豊かに学び、地域文化を育むまちづくり

(予算額 1,931,093千円) (主なる事務事業)

- (1) 鹿屋市スポーツ施設再配置事業(拡充) 757,496千円
- (2) かのやICT教育推進事業(拡充) 19,021千円
- (3) 文化のまち鹿屋魅力アップ事業(拡充) 7,301千円
- (4) 小中学校施設整備事業(拡充) 570,603千円
- (5) 就学援助奨励(給食費補助)事業(拡充) 177,597千円
- (6) 鹿屋女子高活性化事業(拡充) 8,783千円
- (7) 戦跡保存活用事業(拡充) 6,087千円
- (8) 国体に向けた競技力向上対策事業(拡充) 5,494千円 など



電子掲示板設置
(スポーツ施設再配置事業)



旭原地区整備
(総合雨水排水対策事業)

戦略5. 安全で快適に暮らせるまちづくり

(予算額 5,684,711千円) (主なる事務事業)

- (1) 情報インフラ整備事業(新規) 314,923千円
- (2) 災害につよいまちづくり事業(拡充) 163,588千円
- (3) 総合雨水排水対策事業(拡充) 229,328千円
- (4) 道路整備事業(拡充) 547,932千円
- (5) 空き家適正管理促進事業(拡充) 17,179千円
- (6) 地域コミュニティ推進事業(継続) 17,496千円
- (7) 定住促進事業(拡充) 9,440千円 など